

阪南大学が求める教員像と教員組織の編成方針

阪南大学は建学の精神に基づき、大学のミッションを「自由と清新の気風のもと、チャレンジ精神旺盛な意欲ある学生を育て、幅広い教養を持つ国際的なビジネスパーソンとして成長させること」としている（阪南大学ミッションステートメント）。その実現のため、学則第1条に教育目的を「教育基本法の精神に則り、学校教育法の定めるところに従い、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、意欲と自主性に満ち、総合的な分析・判断能力をもって国際化・情報化時代に活躍できる人間性豊かな人材を育成すること」と定め、これに基づいて大学および各学部・研究科は三つの方針、すなわちアドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを明確にしている。

阪南大学は、これらを理解しその主旨に賛同して、ともに教育目的の達成を志す教員を求めるとともに、上に掲げたミッションの遂行に必要な教員組織を編成する。

本学の教員として求める教員像および教員組織の編成方針は次のとおりである。

【阪南大学が求める教員像】

1. 能力

- ① 常に研究と修養に努めることで専門性の向上を図り、その成果を教育者として学生に教授することのできる能力
- ② 学生と信頼関係を構築し、一人一人の能力を伸ばすことのできる能力
- ③ 阪南大学の一員として、組織的な行動を行なえる能力
- ④ 教育を通じて学生のキャリア形成を支援し、進路についての助言ができる能力

2. 姿勢

- ① 建学の精神、ミッションステートメントを理解し、学生一人一人の能力を最大限伸ばすよう努力する姿勢
- ② 大学及び所属学部・研究科の3つの方針を理解し、これを前提とした教育の実現に努める姿勢
- ③ FD活動に積極的に参加し、自らの教育能力の向上に努める姿勢
- ④ 自らの専門分野・専門領域において真摯に学術研究に努める姿勢
- ⑤ コンプライアンスを徹底するとともに、あらゆる差別やハラスメントを許さない姿勢

【教員組織の編成方針】

阪南大学は建学の精神に基づき、そのミッションの実現のため教育・研究の両面に亘って最大限の成果を求めるべく学部・学科および研究科を設置し、適正な教員を配置する。

教員組織編成の基本方針は次のとおりとする。

- ① 文部科学省が定めた大学設置基準、大学院設置基準に基づき、適切に教員を配置する。
- ② 教員組織は学部・学科および研究科をもって構成し、学部に学部長・副学部長、研究科に研究科長・副研究科長をおいて組織マネジメントおよび教学マネジメントに当たる。
- ③ 教員の募集、採用、昇任等については、全学人事委員会規程、各学部および大学院の選考手続規程、運用内規等に従い、公平性・透明性を確保した教員人事を行う。

以上